令和３年９月定例教育委員会　会議録

９月 30 日（木）14：00～
粕屋町役場　２階　防災会議室

○出席委員　　西村　久朝 教育長
　　青木　政広（職務代理）
　　舎川　真理 委員
　　長　　順子 委員
　　青木　知香　委員
○欠席委員
○傍聴人　　なし
○事務局　　新宅　信久　　社会教育課長
　　中原　一雄　　学校給食共同調理場所長
　　中村　隆　　指導主事
　　早川　良一　　学校教育課長（書記）
　　神近　秀敏　子ども未来課

０．子ども未来課長より

・令和４年度　町立幼稚園入園者抽選会について

１．教育長あいさつ

２．教育長の報告事項　　９月 16 日（木）　リモートで開催

＜管内教育長会報告＞

○所長挨拶

・全国学力・学習状況調査の結果、兼学力テストの結果、いじめ・不登校等

○福岡教育大学英語習得院講座の実施要綱について

○福岡教育事務所から

（１）人事管理班関係

ア　人事異動業務等に係る諸連絡

イ　卒業式、入学式等の日程について

ウ　学習到達度診断シートと動画コンテンツの活用

エ　令和３年度県重点事業委嘱校への参加体制について

オ　教科指導コンサルティング講座について

カ　令和３年度福岡地区間交流研修について

粕屋中学校の山崎教頭が大野城市立平野中学校の研修に参加

＜町教育委員会事務局報告＞

定例９月議会等の報告について（22 日閉会）

・田川議員

（１）ワクチン接種について　　町長へ

③教職員や学童へのワクチン接種について

・教職員へは、県教委が希望をとり、個別に接種を実施している。

④ワクチン接種に躊躇する児童生徒への定期的な検査の実施

・回答求められず

（２）災害時の避難者への対応について　町長

②学校の体育館にエアコン設置は

・現在、小中学校の大規模改修を行っており、体育館も改修する計画がある。その際に、エアコン設置も検討する予定である。それまでは、スポットクーラーで対応を検討する。

（３）３５人学級実施に合わせたクラス編成と特別支援学級の生徒や教師の配置について

①机の間隔を１ｍ以上広げる対策と検討は

・「マスクの着用」と「窓を開けての換気の徹底や、机をくっつけてのグループ学習は行わないこと」を指導している。

②特別支援学級の子どもを加算すれば、１クラス３５人以上で授業を受けている。学年を増やす計画は

・通常は、特別支援学級の子どもは、特別支援学級で授業を受けている。

・特別支援学級に所属している子ども達の特性に応じ、ある教科や複数の子ども達との学びが、その子に効果的な教育であれば、交流学級で授業を受けている。

・学びやすい環境で、どの子も効果的な学びの環境や方法をとっている。これが、「インクルーシブ教育　共生社会」と言われている。積極的に取り入れている。

③特別支援学級の児童や生徒の授業環境や児童生徒の見直し、病気中の欠員補充を直ちに。

・特に回答を求められず。

（４）大川小のフッ素化合物洗口の実施について

①学校でのフッ素化物洗口の根拠は

②フッ素入り洗口液は劇薬指定で、希釈が必要であるがどんな方法で

③児童が誤ってフッ素入り洗口液を飲み込むような事がないような安全指導

は、事故に責任が持てる現場になっているか

④成果と課題は

・実際の質問は、「実施に至った経緯と今後継続するのか」であったため、経緯と「今後の実施について考えていない」ことを回答した。

・本田議員

（１）町立保育園の建て替え

③未就学児保育・教育の小学校教育への活かし方・連携は

・幼稚園や保育園、生活経験の違いなど幅広い違いのある状態で、小学校へ入学してくる児童に対し、年度当初は、学校散策や生活科等で、新入児が同時にスタートできることをやっている。

（２）学習指導要領の改訂について

①粕屋町教育行政の目標と主要施策についての見解

・「育てよう心豊かな粕屋の子ども」の実現に向けて、ICT 機器を取り入れた新しい学びの授業を行っていく。

②新学習指導要領を粕屋町の教育行政にどのように取り入れるのかの研修は

・告示後に、移行措置期間として２年間設定されていたので、県や町での研修を行うことができた。

③アクティブラーニングを実践するための読書活動推進が有効。見解は、

・その通り。

④小中学校の図書館の図書費は

・カットされた

⑤未就学児保育、教育における読み聞かせの有効性は

・読み聞かせは、ボランティアの方々の協力でしっかりできている。

・教員や保育士が読み聞かせることで、効果があると議員から言われた。

⑥ダイアロジック、リーディングという読み聞かせの考えの見解は

・社会教育課長が、ダイアロジック・リーディングの説明をした。

⑦第３次子ども読書推進計画の検証と第４次策定の進捗状況は

・スケジュールやアンケートについて回答

・川口議員

（１）コロナウイルス感染症拡大防止について

②施設や学校での感染者防止策は

・感染防止対策の徹底として、毎朝の検温、手洗い、マスクの着用

・教室の換気の徹底

・学年集会や全校集会等大人数になる集まりを実施せず、各教室内にてオン

ライン。

・音楽の時間での合唱は避ける

・体育の時間は、運動中はマスクを外すが、集まるときや後片付けの時は、マスクの着用

・給食時は、全員前向きで、私語しないで黙食で

・中学校の部活動は、緊急事態宣言期間中は中止

・家庭へのお願いとして

発熱や咳などの風邪症状がある場合、病院診療と休養を

家庭内で、発熱や病院受診する等早い段階で、早めの学校欠席

〇抗原検査について

・小学校４年生からの対象であるが、２８０回分のキットは、学校教育課が一括して管理する（事前検査であり、PCR 検査を行う必要がある）

・必要に応じて、学校に指示する。

・福永議員

（２）町立小中学校の経営及び施設等について

①主権者教育の小中学校の取組は

・小中学校とも、社会科教育の授業で実施。他に、児童会や生徒会の活動も。

②小中学校の校則の見直しについて

・小学校には特に校則というのはないが、中学校については、毎年、人事異動後の年度初めに全職員で見直しを行っている。

・生徒総会でも、子どもから改定を求めることがある。

・実際に、ある中学校では、夏の制服が暑いので、体操服での登校を生徒会を通じて職員へ要望が出て現在実現している。

・今後も引き続き、検討していく。

③中学校の制服の刷新について、LGBT の声は反映されているか

・一つの学校は、子どもから保護者へ、そして教員へと夏服の変更について、PTA と連携して協議し、ポロシャツへと変更された。

・LGBT に対しては、機会あるごとに、学校に相談してもらうよう話して、各種制服も含め対応できる研修会を通して、準備ができている。

④性的少数者が気兼ねなく使えるトイレの設置は

・特に設置することは考えていない。むしろ、からかいの一因にもなり得る。

・保健室のトイレや、授業中にトイレに行くなどの対応で十分と考える。これは、水泳時の着替えにも同様である。

３．協　議

なし

４.各課からの報告事項

⑴学校教育課

＊　10 月の行事予定について

＊　全国学力学習状況調査の結果について（議会報告済み）

＊　令和３年度教育委員会後援名義申請受付状況について

⑵社会教育課

＊　10 月の行事予定について

＊　令和３年度教育委員会後援名義申請受付状況について

⑶給食センター

＊　10 月の行事予定について

５．その他

６．次回開催日時

１１月　１日(月)　　１４時００分～　　役場　防災会議室

管内教育長会議　10 月 26 日（火）開催

昨年度　　10 月 20 日

上記会議の経過については、その内容の相違ないことを証するためここに署名する。

教 育 長　　西　村　　久　朝

署名委員　　青　木　　政　広

署名委員　　舎　川　　真　理

署名委員　　長　　順　子

署名委員　　青　木　　知　香

会議録調整者　早　川　良　一